SDGs 持続可能な開発目標 著: 蟹江憲史 (中公新書 2020, 08) *******



- ■【SDGs (エスディージーズ)・・・】目標 2015 年~ 17 目標の1番目は「貧困をなくそう」で、提案した国は発展途上国3国 です。国連加盟 193 国が賛同、目標期限 2030 年、17 個の入口から多様性 ・創造性重視しながら、それぞれの目標へとつながっていきます。
- ■【目次・・・】SDGsとはなにか、経済・社会・環境の統合 全貌(17目標・169ターゲット解説)、企業・自治体・皆の目標 SDGsのこれから・ポストコロナ
- ■【2つの理念・・・】我々の世界を変革する・だれ一人取り残されない 理念と目標をつなぐ原則 5P (人間・地球・繁栄・平和・パートナーシップ) 目標 1~6:人、目標 7~11:社会経済、目標 12~15:環境 目標 16~17:目標達成の手段

■【3つの特徴・・・】仕組み・測る・総合性 + 【コミュニケーション戦略】17色のカラフルなアイコン 仕組み・・・共通ルールのない自由な仕組み、目標ベースの方法、目標達成できなくともペナルティはない 指標で測る・・・グローバル指標や地域独自・民間ベースの指標で測る

> 「SDGsインデックスとダッシュボード」86指標で2019年、日本15位(アジアでは1位) 日経SDGs経営大賞、自治体の行動、 xSDGsラボの開発報告書「SDGs白書」がある。

総合性・・・17個の入口からはいれてそれぞれへつながっていく。文化、芸術は言及されていない(未来へ)

- ■【歴史・・・】1945 第二次世界大戦からの荒廃、1960年代復興、環境に対してのゆがみ、日本で四大公害…
- 1972 国連人間環境会議、ローマクラブが「成長の限界」を発表、東西冷戦
- 1992 国連会議(地球サミット、ブラジル・リオ)・行動計画「アジェンダ 21」(理念)
- 2000 ミレニアム開発目標・MDGs (目標・ターゲット・60 指標、2015 年が達成期限)・2001 同時多発テロ
- 2002 世界首脳会議「プロジェクト・リスト」(理念→行動創出へ)、3つの柱・・・経済・社会・環境
- 2009 プラネタリー・バウンダリー(地球環境の境界)、ビッグ3・・・気候変動、オゾン層破壊、海洋酸性化
- 2009 気候変動枠組条約第 15 回締約国会議 (COP15) では法的拘束力をもつ排出削減目標が達成できず。 ※目標ベースのやりかたへ大きな転換点となった
- 2012 リオ+20・・・グリーン経済、持続可能な開発のための制度枠組み
- 2011 リオ+20 準備会議でポストMDGs (2000-2015) としてSDGs提案 ※提案したのは南米コロンビア、ペルー、グアテマラの3国
- 2013 SDGs 策定プロセス=オープンな作業部会、30人専門家を複数国で。 ※日本は3国1人(イラン・日本・ネパール)、情報・意見交換1年 ※意見収集「マイ・ワールド」で約1000万人の声を194か国から収集
- 2015 SDGs ※国連総会で国連加盟 193 か国 (世界 196 か国) 全てが賛同。 ※期限 2030 年まで、大目標を設定することで変革へむかう。
- ■【その他・・・】・著者の自宅で試したSDGsハウスのこと
- ・SDGs未来都市(計93市)名古屋市・豊橋市・岡崎市・豊田市、志摩市
- ・自治体SDGsモデル事業選定都市(各年度・選定都市10都市)は、 愛知県なし、三重県いなべ市(グリーン・ツーリズム事業)が選定されています。 著者は(10年後の)未来の世界のかたち、といいます。(案内: 黒野)



